

開閉所仮設焼却施設 平成 29 年度維持管理記録

	測定頻度	項目	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月※6	10月	11月	12月	1月	2月	3月
農林業系廃棄物処理量	—	処理量 ton	—	--	--	987.75	612.63	353.09	0.00	292.16	415.07	470.56	555.75	545.90	741.38
指定廃棄物処理量	—	処理量 ton	—	--	--	55.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	63.47	0.00	32.50	102.86
燃焼ガス ※1		運転期間の平均値	—												
	連続	燃焼室温度 °C	800以上	--	--	950	917	981	953	935	937	953	934	961	962
	連続	集じん器No.1入口温度 °C	200以下	--	--	190	186	190	190	190	190	190	192	190	190
	連続	煙突一酸化炭素濃度 ppm	100以下	--	--	5	9	4	3	2	3	1	1	3	3
たい積したばいじんの除去を行った日	—	冷却設備	—	冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設焼却炉稼働中は自動で行われます。											
	—	排ガス処理設備	—												
排ガス中のダイオキシン類濃度 ※2	1回/年	排ガス採取位置	—	煙突											
		排ガス採取日	—	--	--	6月28日	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		測定結果通知日	—	--	--	7月7日	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		測定結果 ng-TEQ/m ³ _N	0.1以下	--	--	0.0012	--	--	--	--	--	--	--	--	--
排ガス中のばい煙量またはばい煙濃度 ※3	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突											
		排ガス採取日	—	--	--	6月28日	7月20日	8月1日	9月13日	10月11日	11月10日	12月14日	1月16日	2月6日	3月1日
		測定結果通知日	—	--	--	7月7日	8月4日	8月25日	9月28日	10月30日	11月28日	1月18日	2月1日	2月26日	3月22日
硫黄酸化物		測定結果 ppm	1.073以下	--	--	10	0.9	8.5	16	1.2	0.51	2.3	1.5	2.3	2.1
ばいじん		測定結果 g/m ³ _N	0.04以下	--	--	0.001	0.002	0.00055	0.00041	0.00018未満	0.00030未満	0.0025	0.00082	0.0022	0.00063
塩化水素		測定結果 mg/m ³ _N	200以下	--	--	0.6未満	5.7	10	1.8	1.9	1.9	0.24	0.54	1.3	35
窒素酸化物		測定結果 ppm	250以下	--	--	99	53	65	60	89	45	49	77	85	71
排ガス中の放射性物質濃度	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突											
		排ガス採取日	—	--	--	6月28日	7月31日	8月7日	9月27日	10月11日	11月10日	12月14日	1月16日	2月6日	3月1日
		測定結果通知日	—	--	--	7月4日	8月7日	8月10日	10月4日	10月20日	11月22日	12月21日	1月26日	2月14日	3月9日
放射性物質濃度 ※4		測定結果	¹³⁴ Cs Bq/m ³	※5	--	--	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs Bq/m ³		--	--	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
			合計 Bq/m ³		--	--	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。
 ※2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定について、実施していない月は「--」を記載している。
 ※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。
 ※4 NDとは検出下限値未満であることを示している。
 ※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、¹³⁴Cs濃度(Bq/m³)/20(Bq/m³)+¹³⁷Cs濃度(Bq/m³)/30(Bq/m³)で算出される値が1以下である。
 ※6 処理量は、搬入量(計量器データ)を採用している。前月貯留ヤード内に搬入し残っていた廃棄物を処理したために、排ガス測定を行った。